

# KOUNAN SMILE

～江南ラミネートを取り巻くすべての人たちに笑顔を～

## vol.117

2026.6

7月25日  
ボーリング大会  
& 慰労会

### 人とのつながりが新しい可能性を生む



私には姉が3人おりますが、そのうちの一人がカナダに住んでいます。(10年前には、姉家族が愛媛に遊びに来て、江南ラミネートにもお邪魔させていただきました^^)

カナダ在住の姉・友子 キングは、昨年<Tomoko King Consulting & Advisory>を立ち上げ、日加ビジネスアドバイザーとして活動しています。

カナダ生まれ、大阪育ち。スコットランド出身のブライアン キングさんと結婚し、現在はカナダを拠点に、日本とカナダ、そして生まれ育った大阪をつなぐ架け橋として、企業の海外展開支援やビジネスマッチング、人と人のご縁づくりに取り組んでいます。

姉は大学卒業後、トヨタ自動車カナダ工場 (Toyota Canada) で17年間勤務。日本本社とカナダの生産現場との橋渡し役として、業務改善や問題解決、戦略実行などに携わってきました。

その後も行政、教育など幅広い分野で経験を積み、昨年起業。現在は、日本企業のカナダ進出や、カナダ企業の日本市場参入支援、現地ネットワークの紹介などを通じて、両国を結ぶ活動を行っています。

昨年の夏、家族でカナダを訪ねた時は、起業したばかり。「コンサルタントなんて世の中になくさんいる中で、どうやって自分らしさを出していこう」「自分にしかできない強みって何だろう」と、まだまだ模索中でした。それから一年も経たないうちに、ビジネスで日本に帰国。約1か月半の日本滞在中に、これまでオンラインでつながってきた方々とリアルで会い、「何かオモロイことをしよう!」と、

大阪を拠点にさまざまなイベントや活動を行っています。

姉の強みは、行動力とコミュニケーション力、そして人と人をつなぐ力です。積極的にリーダーシップもありますが、決して「ついてこい!」というタイプではありません。一人ひとりと丁寧に話し、それぞれの想いや強みを大切にしながら、みんなを自然にまとめていきます。そんな人柄と行動力に引かれ、周りには自然と人が集まってきます。それが姉の大きな魅力だと思っています。

姉の活動を見ていると、人のご縁を大切にしながら行動を続けていくことで、思いもよらない未来が形になっていくのだなと感じました。最初からすべてが見えていなくても、まず一歩踏み出してみることの大切さを感じました。

そんな中、すでに海外展開を視野に入れている関西紙工の山口社長が「ぜひ会ってみたい」と、5月27日に姉が主催した【グローバルナイト in 大阪】に参加してくださいました。今後ご縁が広がっていくと嬉しいですね。

近い将来、江南ラミネートも、姉の友子に協力してもらいながら海外展開していける日が来たら面白いな～、なんてちょっとワクワクしています。

#### <紙のまち四国中央市から世界へ!>

そんな未来を楽しみにしながら、まずは目の前の仕事を大切に、みんなで力をつけていけたらなと思います。 by きよこ



### MY FAVORITE is...

**伊藤力也**  
趣味：息子のサッカー観戦

新しい仲間が2名増えました！  
ようこそ江南ラミネートへ！  
これからよろしくお願いします♪

私の趣味は息子のサッカー観戦です。毎週末試合観戦や応援に熱中しています。子供のサッカーチームでは親同士の協力も不可欠で様々な年代やバックグラウンドの方々と円滑にコミュニケーションをとる良い機会になっています。  
毎週末大変ですが、元気に走り回る息子からたくさんのエネルギーを貰っています。試合で良い汗を流すことで心身ともにリフレッシュでき仕事において全力で取り組むことができそうです!

### MY FAVORITE is...

**山川浩司**  
趣味：車好き

根っからの車好きでこの度「やっぱりMT車に乗りたい!」という衝動と、某エアロパーツでドレスアップしたいという思いで現在の愛車に乗り換えました。実際にMT車に乗り換えてから自分でギアを操り車と一体になって走る楽しさを実感しています。さらにシフトのストロークを短縮する「ショートシフト化」を施したことでクイックでシフトフィーリングも良くレーシな操作感になり、ただの通勤やドライブがまるでサーキットを走っているかのような特別な時間へと変わりました。これからも安全運転を第一に思い出と心地よい走りを重ねていきたいと思っています。

### 5月29日 WEBマーケティング定例会

今回は、オリジナルオーダー製品の受注体制やイメージキャラクターの活用について話し合いました。HP制作会社のオープンデザインと連携しながらお客様の個別ニーズに対応できる体制づくりを進めています。また7月にはHPリニューアル4周年記念イベントの企画も!、頑張ります!

### 5月14日 かわしんビジネススクラブ

「中小企業向け脱炭素経営セミナー」が(株)富士印刷さんが開催。設備を見学しながら、CO2排出量削減の手法や効果について学び、脱炭素経営への理解を深める機会となりました。

### 江南釣りクラブ in 香川

5月16日『リスキー』さんで、サワラキャスティング大会を開催しました。開始早々にサゴシが釣れ、期待が高まりましたが、その後はなかなかアタリが続かず、苦戦する展開となりました。次回は大物を目指してリベンジしたいと思います。

### 5月19日 高卒向けパンフ撮影

高卒向け採用パンフレット用の写真撮影を行いました。当日は、選抜メンバーがカメラマンの指示に合わせてさまざまなポーズに挑戦。飛んだり跳ねたり、なかなかハード...そんな中でも必死な顔は見せずに笑顔で!(笑) 完成したパンフレットのお披露目が今から楽しみです!

### HAPPY BIRTHDAY 6月

石山 幹夫 20日  
三宅 英幸 21日  
峯森 博文 23日

### 5月11日 第2回管理職研修 in 高松

フィードバックの重要性や指示の出し方について学びました。グループディスカッションでは、事例や他社の参加者の意見や考え方にも触れることができ、大変参考になりました。フィードバックの工夫が、ミスの防止や報連相体制の強化、コミュニケーションの活性化につながることを改めて学ぶ機会となりました。

おめでとうございます!  
古谷禎全さん  
6月4日  
第1子女の子誕生

### 5月27日 グローバルナイトin大阪イベント参加

弊社社長と関西紙工さんとで参加しました。本イベントでは「海外から見た大阪の可能性」と「世界とつながるための個人の発信力」をテーマにカナダを拠点に活躍する人々たちによるクロストークが行われました。新たな視点や気づきを得る機会となりました。

### 5月14日 第7回 オープンファクトリーコアメンバーmtg

現在の進捗状況を共有するとともに、実施場所や事業内容、連携パートナー、タイムテーブル、役割分担などについて話し合いました。またポスター作成や補助金申請、SNS準備など、それぞれの担当業務を確認し、イベント成功に向けて準備を進めています。今後も関係団体や地域の皆さまと連携しながら、多くの方々に楽しんでいただけるイベントを目指して取り組んでいきます。

### ◆海外への挑戦とこれからの成長

5月前半に予定していた、**包装業界の世界最大級の展示会であるドイツ・デュッセルドルフ開催の「インターパック2026」**への参加は、残念ながら中東情勢の緊迫化の影響により見送ることとなりました。

インターパックは、3年に一度開催される世界最大級の包装産業国際見本市で、世界中から最新の技術や製品が集まり、**これからの包装業界の方向性を知ることができる一大イベント**です。

日本では少子高齢化による人口減少が進んでおり、自然に市場が拡大したり、需要が増えたりすることは期待しにくい時代になっています。そのため、既存の製品や既存の販売ルートだけでは売上や利益を伸ばすことは難しく、会社の成長も止まってしまうでしょう。

一方で、周辺国では経済発展が進み、その影響もあって日本国内の物価は上昇を続けています。この流れは今後も続くと思われる。物価が上がり続ける中で、皆さんの給与を物価上昇以上に引き上げていくためには、会社も成長していかなければなりません。

◆変化を恐れず、一歩踏み出す

日々のラミネート加工において、同じ製品をつくる場合でも、昨日より良い品質に仕上げることで、ムリ・ムダを省いてコストダウンすること、お客様の希望納期

◆四国中央市の紙を世界へ

そうした中で、**海外への販路開拓**はとても重要な取り組みだと考えています。すぐに結果が出るものではありませんし、試行錯誤を重ねながら進めていくことになりませんが、**まずは動き出すことが大切です。**社員の皆さんにも、これまでの考え方にとらわれず、頭を切り替えながら、**新しいことにも積極的に挑戦**していただきたいと思います。

将来的には、**江南ラミネートの製品だけでなく、四国中央市のさまざまな紙製品もあわせて世界へ紹介**していきたいと考えています。そんな未来を想像すると、今から楽しみです! 克晴

に添えていくことは、江南ラミネートの基本姿勢として、お客様からも評価をいただいている部分です。しかし、これからは会社が成長していくためには、これまで十分に組み立てていなかった分野にも挑戦していく必要があります。

**人間は安定を好み、変化を嫌う生き物**だといわれています。誰もが心地よい場所に留まりたいという本能的な欲求を持っている。しかし、その心地よさに慣れすぎてしまうと、**成長の機会を逃し、本来持っている力を十分に発揮できなくなる可能性**があります。

会社においても、「新しいことに時間や費用をかけるより、今までやってきたことを続けたいのではないか」という考えに出会うことがあります。

しかし、長年同じ製品を提供し、市場のシェアを獲得している状況で、さらに**日本市場が縮小していき、未来を考えると、同じことだけを続けていくは成長できません。**まずは、その現実をしっかりと認識することが大切だと思っています。

カツ社長がゆく」の巻